

おもちゃランドをつくろう！

矢巾町立矢巾東小学校 2年生活科

- 【ジャンル】 工作
【対象】 小学校低学年
【テーマ】 動くおもちゃ（運動エネルギー）

【概要】 身近な廃材を使って、風・水・空気・ゴムで動くおもちゃを作って遊ぶという学習で子どもたちが図書の本や自分たちで考えたおもちゃの紹介です。

1. 風で動くおもちゃ

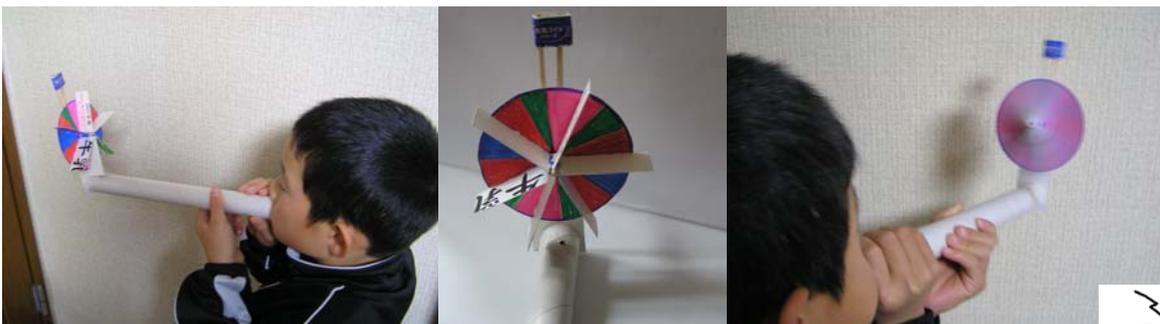
「まわるときれいな ふうふう風車！」

(1) 準備するもの

- ・ ラップのまきしん ・わりばし
- ・ 竹ぐし ・紙皿 ・あつ紙（パック）
- ・ ボンド ・セロハンテープ

(2) 作り方

- ア ラップのまきしんに空気穴をあける。
- イ あつ紙でまきしんの片方の穴をふさぐ。
- ウ ふさいだあつ紙の後ろにわりばしをつける。
- エ 紙皿のまわりを切り、あつ紙で同じ大きさの羽を6枚作って風車を作る。
- オ 風車の真ん中に竹ぐしが入る穴を作り、竹ぐしを風車とわりばしにさす。



(3) 遊び方

- ・つつに口をつけ，息をふきこみ風車をまわす。
- ・いきをおもいきりふくとクルクルとよくまわる。
- ・風車にいろいろな模様をかいてまわすときれいな模様があられてさらにおもしろく遊べる。

2. ゴムで動くおもちゃ

「ペットボトルゴムスポーツカー！」

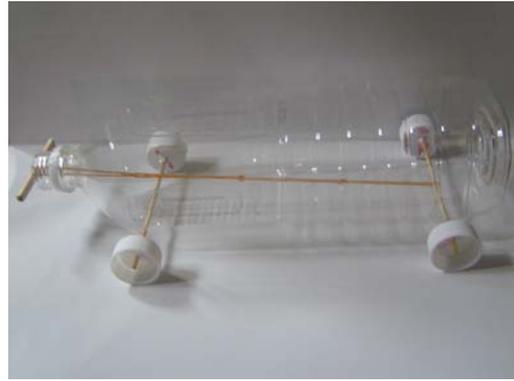
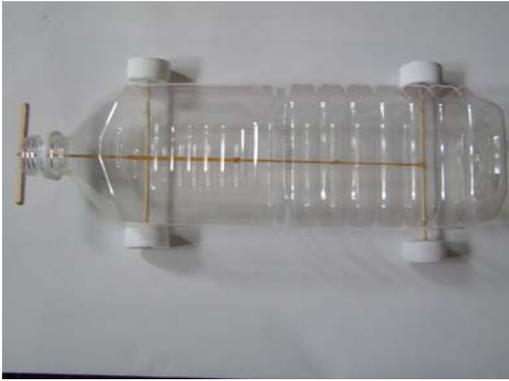
(1) 準備するもの

- ・ペットボトル
- ・竹ぐし
- ・輪ゴム
- ・わりばし
- ・ペットボトルのキャップ
- ・穴あけ
- ・ボンド



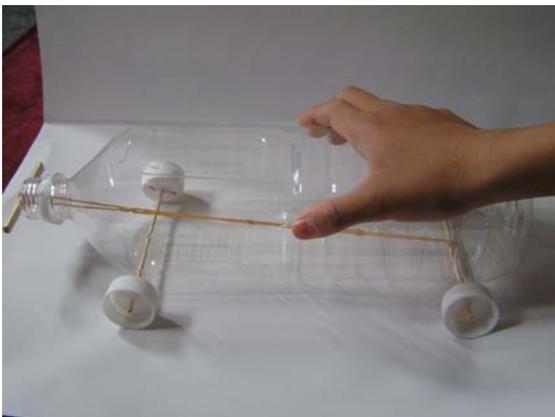
(2) 作り方

- ア ペットボトルの下の方 4 箇所竹ぐしが入るくらいの穴をあける。
(竹ぐしに輪ゴムを付けて通すので，多少余裕をもってあける)
- イ 後ろになる竹ぐしの中心に輪ゴムを固定して穴を通す。
(輪ゴムは3～4つを連結させておく)
- ウ ペットボトルの口から中に入っている輪ゴムをひっぱる。(針金の先を曲げたようなものを輪ゴムにひっかけるとすぐにとれる)
- エ キャップの中心に穴をあけ，竹ぐしにつけて車のタイヤにする。
(ボンドで竹ぐしとキャップがはずれないようにしっかりつける)
- オ ペットボトルの口から出した輪ゴムをしっかりわりばしにつけて中に入らないようにする。
- カ ペットボトルにいろをぬったり，紙をはって羽などをつける。



(3) 遊び方

- ・タイヤを後ろにまわして輪ゴムをまく。
 - ・強くまいたら手をはなす。
- (※タイヤが空回りしてしまう場合は、
- ・それぞれのタイヤに輪ゴムをぐるぐるとまいて走らせてみる。
 - ・後の方に粘土などでかざりをつけて、浮かないように重くする。)



平成 18 年 矢巾町立矢巾東小学校

エネルギー環境学習

2 年 生活科「おもちゃランドであそぼう」より